＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年１月２０日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年１月２０日（金）
開催の場所	伊勢崎市役所　東館５階第４会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席者 三　好　賢　治（教育長） 髙　山　英　記（教育長職務代理者） 野　口　裕　孝（委員） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員）
	※説明のため出席した者 教　育　部　長　　井　野　幸　枝 教　育　副　部　長　　丸　橋　広　幸 教　育　副　部　長　　猪　野　　泉 総　務　課　長　　斎　藤　一　美 教　育　施　設　課　長　　井　上　賢　一 学　校　教　育　課　長　　小保方　祥　浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　　町　田　明　子 健　康　給　食　課　長　　山　本　雄　一 生　涯　学　習　課　長　　新　井　信　也 図　書　館　課　長　　和佐田　靖　子 文　化　財　保　護　課　長　　横　堀　康　宏
	※総務課職員出席者 書　記　　久保田　朋　美 書　記　　神　村　英　里
開　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として野口委員、山洞委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― １２／２０の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ―――

	１２／２０の会議録に署名をいただいた。 教育長、髙山委員、野口委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪学校教育課長≫ １.「令和４年度就学援助費認定率について」、令和４年１２月１日現在で１，２４２人・認定率７．６％であり、前年度実績１，３０１人・認定率７．８％と比較すると認定者数は５９人減、認定率も０．２％減少しているが、児童生徒数の減少や入れ替わりが影響しているためである旨、資料を基に報告があった。 また、今年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変した世帯に対し、前年の所得のみではなく急変後の家計状況を勘案し審査を行ったところ、１１人が認定となった旨、資料を基に報告があった。 ≪学校教育課長≫ ２.「令和４年度群馬県教職員表彰の受賞者について」、本市から文部科学大臣優秀教職員表彰、学習指導の分野で１人、群馬県教職員表彰、優秀教職員部門で学習指導の分野から２人、同表彰奨励部門、生徒指導の分野から１人が受賞した旨資料を基に報告があった。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ ３.「令和５年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、１月１１日及び１２日に行われた願書受付の志願状況及び倍率について、また選抜検査を１月２１日に実施する旨、資料を基に報告があった。 ≪健康給食課長≫ ４.「特別献立（いせさきふるさと給食）の提供について」、１月１８日及び１９日に市内各小中学校にて提供され、電子黒板を利用し伊勢崎興陽高校の生徒によるメッセージビデオを配信した旨、資料を基に報告があった。 ≪髙山委員≫ 資料３について、令和４年度から５年度で倍率が０.５％と相当上がっていますね。特に女性の志願者数がかなり上がっているようなのですが、この要因というのはどのようなところにあるのでしょうか。教えていただけますか。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ 推測でしかないのですが、学校の活動ですとか、それも学習面、部活動面につきまして、その活動について新聞社の取材ですとか、そういった形でなるべく校外へ発信するように努めています。 ≪教育長≫ 同校の教育活動の状況が、報道等を通して周知が一層広がったのではないかというお話でした。 ≪髙山委員≫ それに対して志願者数が増えたということはお子さんがリアクションしてきたということなのでしょうか。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ そのように捉えております。
事前質問	――― 事前質問 ――― なし

議　　事	――― 議案 ――― 議案第１号「令和５年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２号「令和５年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。 教育副部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ２月１３日（月）午前１０時００分　　東館５階第４会議室
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年２月１３日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年２月１３日（月）
開催の場所	伊勢崎市役所　東館５階第４会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席者 三　好　賢　治（教育長） 髙　山　英　記（教育長職務代理者） 野　口　裕　孝（委員） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員）
	※説明のため出席した者 教　育　部　長　　井　野　幸　枝 教　育　副　部　長　　丸　橋　広　幸 教　育　副　部　長　　猪　野　　泉 総　務　課　長　　斎　藤　一　美 教育施設課長　　井　上　賢　一 学校教育課長　　小保方　祥　浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　　町　田　明　子 健康給食課長　　山　本　雄　一 生涯学習課長　　新　井　信　也 図　書　館　課　長　　和佐田　靖　子 文化財保護課長　　横　堀　康　宏
	※総務課職員出席者 書　記　　久保田　朋　美 書　記　　神　村　英　里
開　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として山洞委員、里見委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― １／２０の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ―――

	１／２０の会議録に署名をいただいた。 教育長、野口委員、山洞委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪総務課長≫ １.「令和４年度伊勢崎市学校教育振興事業褒賞対象者について」、芸術文化やスポーツ等で優秀な成績を収めた４７３人の児童生徒をみやま教育賞として表彰し、記念品を授与する旨、資料を基に報告があった。 ≪学校教育課長≫ ２.「令和４年度（いせさき元気大賞）の受賞者について」、個人で３件、団体で２件受賞した旨、資料を基に報告があった。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ ３.「令和５年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、２９６人の志願者に対して１月２１日に選抜検査を実施し、１２８人が合格になった旨、資料を基に報告があった。 ≪図書館課長≫ ４.「いせさき学習堂　郷土文化講座及び関連資料展示について」、３月４日に（群馬の現代染織－産業からアートへ－）を開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ５.「令和４年度赤堀歴史民俗資料館収蔵資料展（おひなさま－昭和の雛人形の世界－）の開催について」、昭和期の雛人形に焦点を当て昭和を感じ取ることが出来る多様な雛人形の移り変わりについて展示される旨、資料を基に報告があった。
事前質問	――― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第３号「令和４年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第７号）の見積り等について」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第４号「令和４年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出補正予算（第３号）の見積りについて」教育長から上程があった。 教育副部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第５号「令和５年度伊勢崎市教育行政方針案について」教育長から上程があった。 総務課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第６号「伊勢崎市臨海学校条例施行規則の一部を改正する規則案について」

	教育長から上程があった。 教育施設課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第７号「伊勢崎市立小学校及び中学校管理規則及び伊勢崎市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第８号「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第９号「伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校管理規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。 四ツ葉学園中等教育学校事務長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第１０号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第１１号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ３月１６日（木）午前１０時００分　　北館４階会議室
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年３月１６日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年３月１６日（木）
開催の場所	伊勢崎市役所　北館４階会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席者 三　好　賢　治（教育長） 髙　山　英　記（教育長職務代理者） 野　口　裕　孝（委員） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員）
	※説明のため出席した者 教育部長　井野幸枝 教育副部長　丸橋広幸 教育副部長　猪野泉 総務課長　斎藤一美 教育施設課長　井上賢一 学校教育課長　小保方祥浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　新井信也 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　横堀康宏
	※総務課職員出席者 書記　久保田朋美 書記　神村英里
開会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として里見委員、野口委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― ２／１３の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ―――

	２／１３の会議録に署名をいただいた。 教育長、山洞委員、里見委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪教育部長≫ １.「令和５年第１回伊勢崎市議会定例会における教育委員会に関する一般質問の答弁概要について」、資料を基に報告があった。 ≪教育施設課長≫ ２.「境采女小学校中規模改修事業及び管理諸室空調設備更新事業完了報告について」、資料を基に報告があった。
事前質問	――― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第１３号「令和５年度伊勢崎市立幼稚園の休園について」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第１４号「市教育委員会が任命権を有する教職員の任免について」教育長から上程があった。 人事案件のため、秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。 議案第１５号「伊勢崎市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。 健康給食課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第１６号「伊勢崎市文化財調査委員の委嘱について」教育長から上程があった。 文化財保護課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第１７号「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について」教育長から上程があった。 文化財保護課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ４月２１日（金）午後２時００分　　東館５階第４会議室

閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年４月２１日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年４月２１日（金）
開催の場所	伊勢崎市役所　東館５階第４会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席委員 １番　三 好 賢 治 ２番　野 口 裕 孝 ３番　山 洞 広 美 ４番　里 見 哲 也
	※欠席委員 ５番　野 口 理英子
	※説明のため出席した者 教育部長　小林康人 教育副部長　二上哲也 総務課長　本巣徹 総務課政策調整担当　井野幸枝 教育施設課長補佐兼維持係長　阿久津友樹 学校教育課長　小保方祥浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 学務課長　横堀康宏 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　百瀬剛志 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　新井信也
	※総務課職員出席者 書記　半田素美 書記　神村英里
開　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、野口　理英子委員が欠席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として２番 山洞委員、３番 里見委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長補佐兼維持係長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回、前々回会議録の承認 ――― ３／１６、３／２４の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ３／１６、３／２４の会議録に署名をいただいた。 ３／１６　教育長、野口委員、里見委員署名 ３／２４　教育長、野口委員、山洞委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ １.「令和５年度四ツ葉学園中等教育学校入学式について」、第１５回入学式が行われ、１２７名が入学した旨、資料を基に報告があった。 ≪図書館課長≫ ２.「「こどもの読書週間」に合わせた各種事業について」、市内の各図書館で子どもを対象とした事業を行う旨、資料を基に報告があった。 ≪里見委員≫ 四ツ葉学園中等教育学校の入学式に出席させていただいたのですが、非常にきりっと引き締まった立派な入学式だったと感じました。
事前質問	―― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第２３号「令和４年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第９号）の計上に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２４号「令和４年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出補正予算（第４号）の計上に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 教育部副部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２５号「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２６号「伊勢崎市教育委員会の所管に係る個人情報の保護に関する法律等施行規則の制定に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 総務課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について

閉　　会	５月１８日（木）午後２時００分　　本館５階職員研修室 ――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年５月１８日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年５月１８日（木）
開催の場所	伊勢崎市役所　本館５階職員研修室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席委員 １番　三 好 賢 治 ２番　野 口 裕 孝 ４番　里 見 哲 也 ５番　野 口 理英子
	※欠席委員 ３番　山 洞 広 美
	※説明のため出席した者 教育部長　小林康人 教育副部長　二上哲也 総務課長　本巣徹 総務課政策調整担当　井野幸枝 教育施設課長　井上賢一 学校教育課長　小保方祥浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 学務課長　横堀康宏 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　百瀬剛志 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　新井信也
	※総務課職員出席者 書記　半田素美 書記　神村英里
開会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として４番 里見委員、５番 野口理英子委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ―――

	４／２１の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ４／２１の会議録に署名をいただいた。 教育長、里見委員、山洞委員（後日）署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― なし
事前質問	―― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第２７号「令和４年度伊勢崎市教育委員会事業点検・評価報告書（案）について」教育長から上程があった。 総務課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２８号「伊勢崎市奨学生選考委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 総務課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第２９号「伊勢崎市学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３０号「第二学校給食調理場トレイ洗浄機の取得に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 健康給食課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３１号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３２号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）

	議案第３３号「伊勢崎市史編さん委員会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 図書館課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３４号「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 文化財保護課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３５号「伊勢崎市立学校設置条例の一部を改正する条例案について」教育長から上程があった。 総務課長から資料を基に説明がされた。 ≪野口委員≫ 自分は以前茂呂幼稚園の園長をしていたので、なくなってしまうのは非常に寂しいところではあるのですけれども、園長をしていたので今の説明がとてもよく分かります。園児の数が少なくなるとやはり幼稚園教育で本来必要な切磋琢磨という部分がなくなっていってしまうので、これはやはり園児が少ないということはより濃密な教育ができるというのとは別物で、解消しなければいけない事実だと思います。自分が次の名和幼稚園の園長の時に、隣の豊受幼稚園が、非常に人数が少なくなってしまって、隣同士ということもあって交流保育を頻繁に実施して、年度が替わる時には豊受幼稚園の子がみんな名和幼稚園に転園するということという形で、やはり切磋琢磨の場、遊びの人数の場というのを確保するというように動きました。ということで、子どもの数が少ない、そのままにしておくべきではないということを考えると、こうやって閉園して近くの幼稚園に行ければぜひそちらに行ってもらいたい、という方向はすごく正しいと思います。 もう一つ、伊勢崎市の幼稚園教育は、調べれば調べるほどとても良いのです。他市に比べても他県と比べても。自分が一番どこと比較したかというと、お茶の水女子大学附属幼稚園。ここと伊勢崎市のやっていることはほとんど同じです。幼児教育の大家に内田先生という方がいるのですが、この人のやっていること、いろいろな制約があって多少方向が違うところもあるのですが、やはり幼児教育として伊勢崎市のレベルというのは非常に高いと思います。それなので幼児教育の場としての公立幼稚園というのは何とかして残す努力はしていってほしいと思います。残していくという方向の中に、いろいろな特徴を持った子供たち、あるいは生まれが日本でない子供たちというのも一緒に入れて小さいうちからいろいろなタイプの子どもたちと触れ合いながら、小学校へ上がる前の段階を作っていくというのは大切なことだと思います。ですので、ぜひ、数が減るのは仕方がないにしても、今の幼稚園でやっていることというのを、非常にレベルが高いので、それを維持していただきながらいろいろ工夫をしていってもらえればありがたいと思います。 ≪教育長≫ 今頂いたご意見を今後の事務手続きを進める中で、今後ともいろいろな場所で議論があるかと思いますけれども、貴重なご意見として参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

	（そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ６月２０日（火）午後２時　　伊勢崎市図書館
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊勢崎市教育委員会会議録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年６月２０日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年６月２０日（火）
開催の場所	伊勢崎市図書館　集会室

◇ 会 議 日 程 ◇

第１　開会宣言
第２　会議録署名委員の指名
第３　前回会議録の承認
第４　会議録署名委員の署名
第５　教育長報告
第６　事前質問事項
第７　議事
第８　その他の事項
第９　閉会宣言

※出席委員

三　好　賢　治（教育長）
野　口　裕　孝（教育長職務代理者）
山　洞　広　美（委員）
里　見　哲　也（委員）
野　口　理英子（委員）

※説明のため出席した者

教育部長	小林康人
教育副部長	二上哲也
総務課長	本巣　徹
総務課政策調整担当	井野幸枝
教育施設課長	井上賢一
学校教育課長	小保方祥浩
四ツ葉学園中等教育学校事務長	町田明子
学務課長	横堀康宏
健康給食課長	山本雄一
生涯学習課長	百瀬剛志
図書館課長	和佐田靖子
文化財保護課長	新井信也

※総務課職員出席者

書記	半田素美
書記	町田　彩
書記	神村英里

開　会

――― 開会宣言 ―――

教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

――― 会議録署名委員の指名 ―――

教育長から会議録署名委員として野口理英子委員、野口裕孝委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

――― 前回会議録の承認 ―――

５／１８の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ５／１８の会議録に署名をいただいた。 教育長、里見委員、野口理英子委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪教育部長≫ １.「令和５年第３回伊勢崎市議会定例会における一般質問等の答弁概要について」、資料を基に報告があった。 ≪生涯学習課長≫ ２.「少年の主張伊勢崎市大会の開催について」、６月２９日午後２時からあずまホールにおいて開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ３.「令和５年度企画展「伊勢崎藩を救え！天明３年浅間山大噴火」について」、県内外の博物館と連携した展示を行い、併せて専門家等による歴史文化講座を開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪教育長≫ 議会の定例会でも、教育関係、幅広い視点から御質問をいただきました。どれも今後の教育施策に検討を加えていかなければならない問題点ばかりです。また、今回の議員さんからの御指摘、御提案を生かすべく、執行部としては取り組んでまいりたいと考えております。 少年の主張伊勢崎市大会につきましては御都合のつく委員さんには是非御参加をいただき、聴講いただければと思います。 ３番の赤堀歴史民俗資料館の企画展について、これは私見になりますが、これは本当にすごいです。超一級の資料です。私も先週土曜日に訪れましたけれども、大変多くの方が来ていました。歴史文化講座で浅間山の噴火について４回の講座がありますけれども、第１回目の講座につきましては既に定員の２倍を超える申込があり、２倍まで受け入れながらも以後のお申込は受付をお断りしているような状況と伺っています。報道が事前にされていたこともあるかもしれませんが、大変注目度の高い企画となっておりますので、お時間ございましたら御覧いただければと思います。
事前質問	―― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ―――
	議案第３６号「令和５年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第４号）の見積りの臨時代理の承認について」 教育部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
	議案第３７号「伊勢崎市学校給食運営委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」

	健康給食課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３８号「伊勢崎市人権教育推進委員会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第３９号「伊勢崎市図書館協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」 図書館課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ７月２０日（木）午後２時００分　　本館５階職員研修室
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年７月２０日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年７月２０日（木）
開催の場所	伊勢崎市役所　本館５階職員研修室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席委員 三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員）
	※説明のため出席した者 教　育　部　長　　小　林　康　人 教　育　副　部　長　　二　上　哲　也 総　務　課　長　　本　巣　　徹 総務課政策調整担当　　井　野　幸　枝 教　育　施　設　課　長　　井　上　賢　一 学　校　教　育　課　長　　小保方　祥　浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　　町　田　明　子 学　務　課　長　　横　堀　康　宏 健　康　給　食　課　長　　山　本　雄　一 生　涯　学　習　課　長　　百　瀬　剛　志 図　書　館　課　長　　和佐田　靖　子 文　化　財　保　護　課　長　　新　井　信　也
	※総務課職員出席者 書　　記　　半　田　素　美 書　　記　　町　田　　彩 書　　記　　神　村　英　里
開　　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として野口裕孝委員、山洞委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ―――

	６／２０の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ６／２０の会議録に署名をいただいた。 教育長、野口裕孝委員、野口理英子委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ １．「令和５年度群馬県高体連関係大会結果について及び令和５年度全国高等学校総合文化祭結果について」、各種競技会等の結果について運動面では陸上や水泳、スカイランニングで、文化面では書道や囲碁で活躍した旨、資料を基に報告があった。 ≪健康給食課長≫ ２．「(いせさき夏野菜カレーの日）の給食提供について」、７月４日及び５日の２日間にわたって市内産有機野菜を使用した給食を提供した旨、資料を基に報告があった。 ≪生涯学習課長≫ ３．「少年の主張伊勢崎市大会の結果について」、市内の代表者５名について、資料を基に報告があった。 ≪図書館課長≫ ４．「夏休み子ども向け事業について」、特に一日図書館員の募集等について、昨年度から定員を増やして実施する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ５．「夏休み小学生向け事業　資料館をめぐろう　土器ドキクイズラリーの実施について　及び　機織体験－コースターをつくろうーの実施について」、夏休み期間中、児童が資料への理解を深めるとともに地域の文化に触れる機会となるよう行う旨、資料を基に報告があった。 ≪山洞委員≫ 図書館の夏休み子どもイベントのことなのですが、一日図書館員が定員各５名、または３名ということですが、例年ですと大体何名くらいが参加されますか。 ≪図書館課長≫ 昨年は伊勢崎、あずま、境で３名ずつ、あかぼりが２名ということで開催いたしました。申込みの方が多く、前回は８月の上旬で行ったのですが、皆さんがなるべく参加しやすいようにということと、夏休みが少し延びたということもありますので、今回は上旬と下旬に分けて、それぞれ定員を増やして開催することにさせていただきました。 ≪教育長≫ 大変人気のある事業ですので、本当に子供たちにとってはいい体験になると思います。 ≪野口裕孝委員≫ 「コースターをつくろう」は以前境町の警察のすぐ南側に隣接して常設されていた時に、小学生が結構利用したのですが、短時間で結構いいものができるのですよ。子供もとても喜んで持って帰っていましたし、今回もいっぱい子供

	たちが参加してくれるといいなと感じました。 それと、少年の主張なのですが、自分が指導していた時もそうなのですが、どうも内容はともかく喋り方などを色々指導していくと女の子が上手なのです。それで普通に選んでいくと女の子がどうしても上を占めてしまう。今回の大会も男の子が１人でしたよね。仕方ないのですが、もう少し男の子が頑張ってくれるといいなと、そんな感想を持ちました。 ≪学校教育課長≫ 中学校段階くらいですと、女子の方が丁寧にできることは実態としてあると思っています。以前私は四ツ葉学園で６年間を見てきているのですが、ちょうど中学校２年から３年くらいが、男の子が女の子に追いついてくるというか、成長が遂げられる頃となっていて、ちょうど３年生くらいの時期になると、受験期を乗り越えると一皮剥ける頃なのだろうなとは思っています。まさに男子、今年は１人と少なかったのですが、成長する直前くらいということで御理解いただけると、もう少し見届けてあげると本当に立派な、仕事のできる男子も成長してくる時期なのだろうなと、私個人としては理解しています。少し前の小学校６年生くらいになると、すごい差です。男子は幼くてかわいらしい子供、女子は立派なお姉さんなのですが、そのあたりの性差を生かしながら、リーダーやそういった経験を積ませていきたいと思っているところです。 ≪教育長≫ 少年の主張の作文を子供たちに書かせてみても、女の子の方がいろんなことに気づいて話題が多いのですよね。男の子の方はみんな部活の話です。中学生にはいろんな社会体験をさせるというのが大事だなということは少年の主張を見ても感じます。
事前質問	―― 事前質問 ―― ・なし
議事	――― 議案 ――― 議案第４０号「令和６年度使用教科用図書の採択について」教育長から地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２１条第６号によるもので、同法１４条７項により秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第４１号「令和６年度伊勢崎市立幼稚園の定員について」教育長から上程があった。 学務課長から、全７園の定員について資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第４２号「伊勢崎市青少年育成センターの指定管理者の候補者の決定について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について

閉　　会	８月１７日（木）午後２時００分　　本館５階職員研修室 ――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年８月１７日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年８月１７日（木）
開催の場所	伊勢崎市役所　本館５階職員研修室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席委員 三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員）
	※説明のため出席した者 教育部長　小林康人 教育副部長　二上哲也 総務課長　本巣徹 総務課政策調整担当　井野幸枝 教育施設課長　井上賢一 学校教育課長補佐兼学校支援係長　田貝猛 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 学務課長　横堀康宏 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　百瀬剛志 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　新井信也
	※総務課職員出席者 書記　半田素美 書記　町田彩 書記　神村英里
開会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として山洞委員、里見委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長補佐兼学校支援係長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ―――

	７／２０の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ７／２０の会議録に署名をいただいた。 教育長、野口裕孝委員、山洞委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― なし
事前質問	――― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第４３号「令和５年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第５号）の見積りについて」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 ≪教育長≫ 今御説明をいただいた中で、デジタル採点システムというものがございましたけれども、これが一体どういうものなのか、予算の概要、また目指すところを御説明いただけないでしょうか。 ≪学校教育課長補佐兼学校支援係長≫ 現在こちらにつきましては無償のトライアル期間となっておりまして、市内３校をモデル校として導入をしているところです。こちらについては８月までが期限になっておりますので、今回の補正で９月以降も、今年度いっぱい使用できるようにということで今回補正を上げさせていただいております。こちらのシステムにつきましては、採点がすぐにできるといった業務改善の要素もありますが、併せて結果をデータ化することで、テスト結果をきちんと分析し、それぞれの生徒の状況を把握し、個々に応じた学習方法や学習内容などについて支援を図り、効果的な支援を行って結果として学力向上などを図っていきたいと考えています。現状モデル校で実施していることにつきましては、今後成果などを検証させていただきまして、今後市内全校、１０校に広げることも含めて検討してまいりたいと考えています。 ≪教育長≫ この採点システムについては現在アプリをメーカーの方からお試し期間のような形で試行させていただき、さらにこれを延長して試行することでもってその成果を分析していきたいということです。御説明にもありましたとおり子どもたちの学力実態を子ども一人一人にその結果をフィードバックして向上対策にあたるというところを目指していくということでございます。 ≪野口裕孝委員≫ 自分たちがやっていた頃はマークシートのイメージがあるのですが、それとは違うものなのですか。 ≪学校教育課長補佐兼学校支援係長≫ マークシートや記号式のものについては自動で採点をしてくれるシステムになっています。それ以外にも、記述のものにつきましてもその設問につい

	て全ての子どもたちの同じ設問を横に並べていくことで、基準を明確にして採点をすることにもつながると考えておりますので、そこが新しいところかなと認識をしております。 ≪教育長≫ 全てマークシートではなく普通の答案を読み取るということで、記述式の答えも読み取ってくれるということですね。 もう一つ、プログラミング教育の関係で、現在モデル校を指定して進めていこうというお話でしたけれども、これについても概要を教えていただけるとありがたいです。 ≪学校教育課長補佐兼学校支援係長≫ こちらにつきましては市内一校、中学校をモデル校として、技術科の単元の、一つの授業の中で導入をと考えているものになります。こちらについては子どもがシステムの指示をすると、スクラッチというシステムがありますが、それと同じようなシステムになっていまして、一人一台キットを与えて、例えばLEDの光であるとか、風とか、そういったセンサーなどを活用して、色々子どもたちが自分で組み立てて操作ができるようなシステムの導入を考えています。非常に高度なシステムになるということですので、生徒がきちんと活用できるように、報償として講師の方もお呼びして専門的な視野のアドバイスをいただきながら有効活用してまいりたいと考えています。 ≪野口裕孝委員≫ それはベーシックのプログラミングではなく、今流行りの言語を学ぶというようなタイプのものでしょうか。 ≪学校教育課長補佐兼学校支援係長≫ 私はそのように理解しております。子どもたちが色々試して、センサーを使いながら活用できるようなもので、非常に効果的なものと考えておりますので、今回導入をと考えております。 ≪教育長≫ 私が聞いている範囲ではプログラミング言語の学習ということもありますけれども、それ以上にそのプログラミングを使ってセンサーを動かす、人が近づくと光が反応するとか、そういった一つの「ものづくり」につながるようなプログラミングをということで、技術科という授業の中で行うと聞いています。群馬大学の理工学部、群馬大学副学長の板橋先生の研究グループが開発したキットを実際に学校現場でトライしていただけるということで、群馬大学の大学院生の支援を受けながら中学生が指導を受けるというかなり高度な学習機会です。 ≪野口裕孝委員≫ 自分たちのプログラミングの学習というと、機械言語であるマシン語の０１から入って、ベーシックに入って、というふうにやっていかないと、本当のプログラミングの意味はなかなかわからないというのがあって、そちらから教えることにこだわったものですから。できるだけのもので、ここに並んでいるプログラミングでこういう動きができるよ、というだけだと、できあがったプログラミングを与えてもらえればそれが使えるのだけど、そこを開発するようなところに目がいかなくなると寂しいという思いがあるのですが。時代の流れで仕方のないことなのでしょうけれど。

	≪学校教育課長補佐兼学校支援係長≫ 今回のものはあくまでも論理的思考力の向上というところに視点が当たっておりますので、物事を論理的に順序だてて構成をする、そのための向上プログラムとしての活用が目的となります。 ≪教育長≫ というのも言語そのものが、大元がかなり高度である、それこそその上の専門的なところでやるのではなく、むしろそれをどう使うか、どう活用するかということに、いわゆるブラックボックスの中がどうなっているのかを知るということに教育の中心が置かれているように感じています。 ≪野口裕孝委員≫ コンピューターは表面上いじるということは遊びでもなんでもできると思うのです。学校で教科として教える時に、それが「こういう仕組みで」というのがきちんと教えておかないと、何となくゲーム感覚で言葉を並べていってものは動くようになるし、というのがあります。そもそも中学校で技術を習うときに「情報基礎」という名前で基礎基本をしっかり教えよう、未来でそういう開発に携われるような基礎を作ろうという形で入ってきたと思うので、どうしろというわけではないのですが、一番根底の部分は大学に進んで本格的にプログラミングをやろうという時に勉強してもそれは勿論よいのですが、できればさわりくらいは、どういう仕組みで、キーボードでこういうふうに打ち込むとこういうことができるのだ、くらいは教科の中でしっかり押さえてくれればありがたいなと思っています。 ≪教育長≫ そうですね。機会があれば学校のプログラミングの指定校なども授業参観していただいて、御意見をいただければありがたく思います。 指定校はまだ公表していないのでしたか。 ≪学校教育課課長補佐兼学校支援係長≫ 公表というのは特に行っておりませんが、予定しているのは境西中学校です。 ≪教育長≫ もう一点、市史編さんの関係なのですが、今どんなところまできているのか概要を教えていただけますか。 ≪図書館課長≫ 市史編さん事業につきましては昨年度から行っておりまして、編さん委員会と、編さん専門委員会と、専属の委員会組織で構成されております。今年度になりまして編さん委員会が１回、専門委員会を２回開催しております。専門委員会につきましては６部会ございまして、そちらの方でそれぞれの専門委員さんが既に活動いただいております。基礎調査ということで、今までの市史の史料の見直しと、あとは新しい史料の調査ということで徐々に進めているところでございます。 ≪教育長≫ 一番大きな委員会で検討する市史の編さんの方針は今年度中に策定されるのですか。 ≪図書館課長≫ 基本計画を現在策定しておりまして、今年度２回目の編さん委員会の方で

	委員の皆様に見ていただき、御確認いただいて承認いただければ計画に沿って今後進めてまいる予定です。 ≪教育長≫ 市史編さんも専門部会が開催されて実際に調査が始まりますと、現状の人員だけではこれだけ大きなプロジェクトですので進まないということもありますので、今後この市史編さん事業の拡充も考えていかなければならないと考えています。 （そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について ９月２２日（金）午前１０時００分　　東館５階第４会議室
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊勢崎市教育委員会会議録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年９月２２日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年９月２２日（金）
開催の場所	伊勢崎市役所　東館５階第４会議室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　その他の事項 第８　閉会宣言
	三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員）
	※説明のため出席した者
	教育部長　小林康人 教育部副部長　二上哲也 総務課長　本巣徹 総務課政策調整担当　井野幸枝 教育施設課長　井上賢一 学校教育課長　小保方祥浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 学務課長　横堀康宏 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　百瀬剛志 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　新井信也
	※総務課職員出席者
	書記　半田素美 書記　町田彩 書記　神村英里
開会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として里見委員、野口理英子委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― ８／１７の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ―――

	８／１７の会議録に署名をいただいた。 教育長、山洞委員、里見委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪教育部長≫ １.「令和５年第４回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要について」、資料を基に報告があった。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ ２.「入学者選抜説明会の開催について」、１０月１４日（土）にメガネのイタガキ市民ホール伊勢崎において、午前、午後の２部制で開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪生涯学習課長≫ ３.「少年の主張中部地区大会の結果について」、８月２０日玉村町文化センターにて行われ、本市代表５名が優秀賞を受賞した旨、資料を基に報告があった。 ≪野口裕孝委員≫ 化学物質過敏症のところに「電磁波によるものが３人」とあるのですが、自分が現職の頃聞いたことがないのですが、どんな感じで出てきているのですか。 ≪学務課長≫ 電磁波というと最近タブレット端末を１人１台という形で与えられている中で、実際誰が電磁波でどういったことが体に影響があるかといった科学的な部分が証明されているわけではないのですが、そういったことによって不調を感じるという生徒、それから保護者さんがいるということが書かれているということでして、具体的にどういったことができるかということは今のところまだ分かっていないのですが、そういった不調を訴える人がいるということを把握している状況です。現実的にまだ対応というところまでは進んでいないというのが正直なところです。 ≪里見委員≫ 先程四ツ葉学園中等教育学校の入学者選抜説明会の昨年度の参加者数について御説明をいただいたのですが、過去５年や過去３年の傾向として増加傾向にあるという理解でよろしいでしょうか。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ 遡るのですが最後に手元にある資料が令和元年度の参加者数なのですが、令和元年度には児童の参加者が２５９人、保護者が３４１人、その当時は保護者の人数制限もしていなかったため、合計として６００人でした。昨年度と変わりもほとんどありませんので、特に増加傾向ということは把握していません。 ≪教育長≫ コロナ対策も途中の年度についてはありましたからね。 説明にもありましたとおり、一般質問では大変多岐にわたる質問をいただきました。それぞれの質問に対して執行部といたしましては誠心誠意お応えするとともに、しっかりと実践してまいりたいと考えているところです。また御意見等ございましたら、よろしくお願いいたします。
事前質問	―― 事前質問 ――― なし

その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について １０月１９日（木）午前９時３０分　　第一学校給食調理場
閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年１０月１９日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日 開催の場所	令和５年１０月１９日（木） 伊勢崎市第一学校給食調理場 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言 ※出席委員 三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員） ※説明のため出席した者 教　育　部　長　　小　林　康　人 教　育　部　副　部　長　　二　上　哲　也 総　務　課　長　　本　巣　　徹 教　育　施　設　課　長　　井　上　賢　一 学　校　教　育　課　長　　小保方　祥　浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　　町　田　明　子 学　務　課　長　　横　堀　康　宏 健　康　給　食　課　長　　山　本　雄　一 生　涯　学　習　課　長　　百　瀬　剛　志 図　書　館　課　長　　和佐田　靖　子 文　化　財　保　護　課　長　　新　井　信　也 ※総務課職員出席者 書　記　　半　田　素　美 書　記　　町　田　　彩 書　記　　神　村　英　里
開　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として野口理英子委員、野口裕孝委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― ９／２２の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― ９／２２の会議録に署名をいただいた。 教育長、里見委員、野口理英子委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪生涯学習課長≫ １.「令和５年度伊勢崎市人権学習会の開催について」、１１月９日（木）に講師を招いて開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪図書館課長≫ ２.「読書週間関連イベントについて」、１１月３日（金）に開催される図書館ＦＥＳＴＩＶＡＬ及び初めての試みとして伊勢崎検定「郷土史Ａ」を実施する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ３.「史跡上野国佐位郡正倉跡公有地化について」、売却要望のある土地を一筆公有地化する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ４.「田島弥平旧宅　秋の普及公開について」、１１月１９日（日）に田島弥平旧宅を紹介し、次世代に伝えていくためのイベントを開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ５.「令和５年度赤堀歴史民俗資料館企画展「最新・いせさき発掘」の開催について」、１０月１３日（金）より最新の発掘調査成果を公開する機会として展示及び歴史文化講座を開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪里見委員≫ 伊勢崎検定「郷土史Ａ」ということで実施されるということなのですが、例えば旧伊勢崎市に住んでいる方々は、例えば境地区のことはあまりよくわからない。あずま地区にお住いの方は、赤堀地区のことはあまり詳しくわからないというような、歴史に関してそういう方も少なくないと思います。この伊勢崎検定という郷土史の受験、検定というものは非常に良い試みで、合併後の相互の市民の歴史の理解、共有ということで非常に役立つのではないかと思いました。 ≪教育長≫ ありがとうございます。私はそこまで気づきませんでした。そのとおりだと思います。 実際その問題は旧市街だけではなく赤堀、あずま、境の史跡に関するようなことも入っているのですか。 ≪図書館課長≫ 今回伊勢崎検定の内容につきましては基本的に旧伊勢崎市史、あずま村史、赤堀町史、境町史のそれぞれの問題から選んでバランスよく設問を作る予定となっておりますので、全ての地域の皆さんに自分たちの地域と、それ以外の市全体の歴史に関することを学んでいただける機会となればと思います。 ≪教育長≫ そのうえで、検定でできた、できないの○×ではなくて、子どものテストではないですが、間違ったところを復習して勉強できるような感じになっている

	のですか。 ≪図書館課長≫ 解説をその後いただいて、その内容を精査していただいて、またもしよろしければもう一度そこを学ぶことができるような機会を提供したいと思っています。 ≪教育長≫ 市内の全域が学べるいい機会だと思います。ありがとうございます。 ≪山洞委員≫ 地元が境町なので田島弥平さんのことなのですが、上段の間の特別公開とありますが、まだ弥平さんのお宅というのはお住いになっていらっしゃるのですよね。 ≪文化財保護課長≫ はい。現在もお住いになっています。 ≪山洞委員≫ よく町内で話になるのが、何故世界遺産にまでなったのに、そこから立ち退かないのかという話なのです。今は多少綺麗になりましたが、ボロボロのカーテンが下がっていたり以前は大変ひどい状況でした。そういう印象が町の人間は強いので、立ち退いていただいて何とか中を皆さんに公開できるようになればよいのではないかと思うのですが。 ≪文化財保護課長≫ 今旧宅には主人が住んでおりますが、これまで代々住んできたといういろいろな思いも本人はございまして、やはり今すぐに転居して違うところに住むというところにはまだ気持ちは至っていない状況です。その辺りのところは尊重しながら考えていきたいと思っております。 ≪山洞委員≫ 中がすごいので、もっと沢山の方に見ていただけるようになればよいなと町内の人間は思っております。 ≪教育長≫ ありがとうございます。本当に世界遺産の保存と活用という点で、今おっしゃっていただいたような課題は私たちも共有しているところです。 ≪野口裕孝委員≫ もう随分前なのですが、自分が学年を持っている頃に、１日使って子どもを班分けして地域の歴史的なものを見学させるというのを毎年のように行っていたのですが、時数の関係でだんだんできなくなって消滅してしまったのですが、やはり義務教育の間、特に中学生くらいの間に地元を調べさせて地元に結構歴史上すごいものがあるという認識を持って大人にさせるというのはすごく大切だと思います。だから時数関係ですとかいろいろ難しいところがあるとは思うのですが、できれば中学生の頃に地元のものを調べる日が取れるような工夫ができるといいなと思っていて、自分はできなかったのでよくわかっているのですが、境町は本当にいろいろなものがあるのですよ。養蚕関係のものですとか、本当にすごいものが沢山普通の家にあったりして。中学生くらいですと、そういうのを見て歩くようなチャンスができるといいなと常々思っています。よろしくお願いします。 ≪学校教育課長≫

	いただいたお話については、各学校で行っているふるさと学習ですとか、例えば中学校であれば修学旅行が今関西の歴史的なものを見るので、単に日本の歴史的なものを見るだけでなく、そこの行事の準備、事後の指導の中で、地元のものを調べながら比較をするとか、そういった学習を総合的な学習の時間の中でとれるように、各学校の状況等確認をしながら指導・助言していけるといいなと改めて感じました。検討させていただきます。
事前質問	―― 事前質問 ―― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第４４号「令和５年度末教職員人事運営方針について」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 ≪教育長≫ 御説明ありがとうございました。なかなか何だか分からない、専門用語も出ておりまして申し訳ないのですが、特に定年延長の関係ですね。その辺りは非常に複雑になってきております。 その前に基本的なことで、「転任」と「転補」という言葉の違いを説明していただけますでしょうか。 ≪学校教育課長≫ 「転任」というのは、伊勢崎市に所属している職員が、例えば前橋市、太田市、玉村町などの他市町村へ異動することを転任と呼んでおります。「転補」というのは、伊勢崎市内で例えば第一中学校から第二中学校へ、北小学校からあずま小学校へという異動について転補と呼んでおります。 ≪教育長≫ 教育委員会内部でもこのことを全部きちんとわかっている人は人事のスペシャリストですね。すべて法律と規則に基づいて行われていて、人事というのは恣意的に行われているものではないのだということで御理解いただければと思います。 （そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第４５号「令和５年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第７号）の計上に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 ≪教育長≫ 来年の夏に、中学校と四ツ葉学園の体育館での空調が使えるよう、工事が間に合うようにするために、ここのところで補正予算を組ませていただくというものです。まずはその設計委託のことについて行うものでございます。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について １１月１６日（木）午前１０時００分　　本館５階職員研修室

閉　　会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年１１月１６日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日	令和５年１１月１６日（木）
開催の場所	伊勢崎市役所　本館５階職員研修室
	◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　議事 第８　その他の事項 第９　閉会宣言
	※出席委員 三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員）
	※説明のため出席した者 教育部長　小林康人 教育部副部長　二上哲也 総務課長　本巣徹 総務課政策調整担当　井野幸枝 教育施設課長　井上賢一 学校教育課長　小保方祥浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　町田明子 学務課長　横堀康宏 健康給食課長　山本雄一 生涯学習課長　百瀬剛志 図書館課長　和佐田靖子 文化財保護課長　新井信也
	※総務課職員出席者 書記　半田素美 書記　町田彩 書記　神村英里
開会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として山洞委員、里見委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。
前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― １０／１９、１１／９の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― １０／１９、１１／９の会議録に署名をいただいた。 １０／１９　教育長、野口裕孝委員、野口理英子委員署名 １１／９　教育長、野口裕孝委員、山洞委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪学校教育課長≫ １.「令和５年度中体連等の結果について」、総合体育大会における個人及び団体の競技結果について、併せて音楽関係で、吹奏楽及び合唱の大会結果について資料を基に報告があった。 ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫ ２.「入学者選抜説明会　実績報告について」、今年度は小学生２５７人、保護者２６３人の計５２０人が参加した旨、資料を基に報告があった。 ≪学務課長≫ ３.「北小学校特認校制の申込結果について」、新１年生２９人の申し込みがあり、先着順にて追加募集を実施する旨、資料を基に報告があった。 ≪図書館課長≫ ４.「伊勢崎市史編さん基本計画について」、１１月１５日（水）に行われた編さん委員会にて承認を受け策定された旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫ ５.「令和５年度赤堀歴史民俗資料館パネル展「明治の探検家 矢島保治郎―伊勢崎からチベットへ―」の開催について」、１１月１０日（金）から１２月２４日（日）まで開催する旨、資料を基に報告があった。
事前質問	―― 事前質問 ――― なし
議事	――― 議案 ――― 議案第４７号「令和５年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第８号）の見積りについて」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。） 議案第４８号「令和５年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出補正予算（第１号）の見積りについて」教育長から上程があった。 教育部副部長から資料を基に説明がされた。 （質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について １２月１９日（火）午前１０時００分　本館５階職員研修室
閉会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

伊 勢 崎 市 教 育 委 員 会 会 議 録

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和５年１２月１９日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日 開催の場所	令和５年１２月１９日（火） 伊勢崎市役所　本館５階職員研修室 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第１　開会宣言 第２　会議録署名委員の指名 第３　前回会議録の承認 第４　会議録署名委員の署名 第５　教育長報告 第６　事前質問事項 第７　その他の事項 第８　閉会宣言 ※出席委員 三　好　賢　治（教育長） 野　口　裕　孝（教育長職務代理者） 山　洞　広　美（委員） 里　見　哲　也（委員） 野　口　理英子（委員） ※説明のため出席した者 教　育　部　長　　小　林　康　人 教育部副部長　　二　上　哲　也 総　務　課　長　　本　巣　　徹 総務課政策調整担当　　井　野　幸　枝 教育施設課長　　井　上　賢　一 学校教育課長　　小保方　祥　浩 四ツ葉学園中等教育学校事務長　　町　田　明　子 学　務　課　長　　横　堀　康　宏 健康給食課長　　山　本　雄　一 生涯学習課長　　百　瀬　剛　志 図書館課長　　和佐田　靖　子 文化財保護課長　　新　井　信　也 ※総務課職員出席者 書　記　　半　田　素　美 書　記　　町　田　　彩 書　記　　神　村　英　里
開　会	――― 開会宣言 ――― 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名	――― 会議録署名委員の指名 ――― 教育長から会議録署名委員として里見委員、野口理英子委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認	――― 前回会議録の承認 ――― １１／１６の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	――― 会議録署名委員の署名 ――― １１／１６の会議録に署名をいただいた。 教育長、山洞委員、里見委員署名
教育長報告	――― 教育長報告 ――― ≪教育部長≫ １．「令和５年第５回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要について」、資料を基に報告があった。 ≪健康給食課長≫ ２．「学校給食パネル展の開催について」、学校給食について理解と関心を高めていただくため、伊勢崎駅前インフォメーションセンターにおいて１月２４日から３０日にかけて実施する旨、資料を基に報告があった。 ≪生涯学習課長≫ ３．「令和５年度第１９回伊勢崎市生涯学習大会の開催について」、境総合文化センターにおいて、群馬県出身の落語家桂夏丸さんを招き、１月１３日に開催する旨、資料を基に報告があった。 ≪野口裕孝委員≫ 小暮笑鯉子議員の質問の中に、市立幼稚園への給食の対応は５年先、１０年先を見据えた時には見直した方がよいという質問があって、答弁は、いやいや、やりますよということでよいのですよね。 ≪教育部長≫ はい。 ≪野口裕孝委員≫ 自分は幼稚園にやっとあかぼりとあずまだけでなく、全部のところに給食が行くということで本当に喜んでいる身とすると、５年後１０年後を見据えた時に見直した方がいいのではないかというのがどういう趣旨なのかよくわからないのですが、教育委員会とすると、いや、単純なことなので続けますということですよね。 ≪教育長≫ 食育の推進ということを考えた時には、公立幼稚園に関しては必要であるということが私たちの判断です。 ≪里見委員≫ 学校給食パネル展なのですが、場所を伊勢崎駅前インフォメーションセンターとされているということは、伊勢崎駅を利用される方にも御覧いただけるというような設定ということでこの場所を選んでいらっしゃるという理解でよろしいでしょうか。 ≪健康給食課長≫ 委員さんのおっしゃるとおり、広く市民の方に見てもらうために、設定として駅前のインフォメーションセンターを選びました。 ≪教育長≫ 昭和２０年代からの給食のレプリカが展示されるのです。これが割と人気があって、自分が食べた給食だということで、例えば揚げパンですとか、脱脂粉

	乳、そういうものが年代ごとに展示されております。是非御覧いただければと思います。 ≪山洞委員≫ 一つお聞きします。手島良市議員がおっしゃっていた質問なのですが、その中に答弁として音読を助ける教具の活用とありますが、音読を助ける教具とはどのようなものなのでしょうか。 ≪学校教育課長≫ 音読ですので、例えば障害を持っている子ですと、文章が教科書全体ですと色々な文字が目に入ってしまうので、一行くらいで、その部分を他のところを隠してそこだけに集中できるような枠の部分であるとか、そういったものを指しています。その他、子供たちによって障害の内容等が異なりますので、その子の実態に応じながら対応していくと。ですから今のお話で考えると、色々な情報が入らないように、音読の限られた文章の文字を制限してそこだけに集中できて、一音一音と言うような部分、少し切り取った、画用紙などで言えば切り取った枠のようなものをつけて読ませてあげる、というような教材です。 ≪教育長≫ 質問いただいたこのディスレクシアというものに該当するのではないかという子が必ず各クラスに２人か３人はいるのではないかというように言われておりまして、早く見つけてあげて、本人の努力が足らないとかそういうことではないので、様々な、今御質問いただいたような教具を使ったりして、支援をしているところです。 ≪野口裕孝委員≫ もう一つよろしいですか。部活動の地域移行のところで教員が正直部活動にあっぷあっぷしているというのはうんとよく分かるのです。でも、答弁の中にもあるように、部活動を引き続き指導していきたいと考える顧問教員だとか、子供のことを一番理解している先生に指導してもらいたいと願う保護者という言葉があるのですが、やっぱりこの部分は大切にできればと思います。何でもかんでも地域に下ろせばいいのではないという部分もいっぱいあるので、是非この答弁の部分を大切にしながら、できるところから少しずつ移行できればいいなと思いました。よろしくお願いします。 ≪野口理英子委員≫ 二点あるのですが、一つ目は小暮議員からの質問で、学級閉鎖の発生数が増えていて、子供たちの健康や体力の衰えが懸念されているということなのですが、これがどのような意図で御質問があったのか、学校での給食に課題があって学級閉鎖が増えているのかということなのか、そうではなくて学級閉鎖の期間が長かったりすると子供たちの健康に何かあるのではないかというもののどちらかではないかと思いつつ、いずれにしても、私も子供が学校に行くと給食を食べて帰ってきてくれるから、栄養バランスがよかったと思ってしまうところもあるのですが、例えば学級閉鎖とはいってもその期間というのは限られたもので、それが大きく子供の健康に関わってくるのかというと、そこはちょっとはてなかな、という気もしまして、むしろ学級閉鎖の期間は家庭の中でしっかり体力の健康のことを考えて、親が何とかするというのが本来のことではないのかなと感じました。そういう意味では何でも学校に頼るというのはちょっとなというのが、正直な感想です。

	でも実際、私も十分できているわけではないですし、御家庭の中には日中子供の御飯の支度をするのも本当に大変というお家もあるのだろうなということも想像するのですが。それが一つ感想です。 あと、新藤議員からのスクール水着の指定のことについてなのですが、近くにいる子供たちの話を聞いたり、親御さんのプールに関する困りごとを聞いていると、３、４年生になると、男の子でも女の子でも結構体型のことを気にして特に男の子なんかはお腹、上半身は割と出すというところが多くて、そうするとプールを色々と理由をつけて休む子も出てくるようなのです。あとスイミングスクールに通っていて、そのプールで水着があって、その上学校でも指定の水着があるといった、水着をいっぱい持っているお家もあったりして、そうするとだんだんと水着の指定ということは緩やかになっていくのかなと思いました。 ≪学校教育課長≫ 実際に、コロナ禍を経てということでプールの回数がどうしても減ったタイミングでもございました。このコロナ禍を機にこれまでスクール水着の指定をしていた学校でも、指定をしないで家にあるものでも大丈夫ですということ、また概要としてこんな形ということで、ここでこういうものを購入してくださいということではなく対応している学校も増えてきております。今後野口委員がおっしゃるように、重大になってくるだろうと思っております。また、日差しの関係があって近年ですとプールの時も海の時と同様にラッシュガード、上着を着て泳ぐことも学校は基本的には認めておりますので、それも以前に比べると色んなことが柔軟に進んでいくだろうということで理解をしております。 ≪教育長≫ 今回の議会では伊勢崎市図書館について、新たな図書館の建設が必要であるというような、議員との間での議論になりました。また学校給食費の無償化についても他市町村の状況なども勘案しながら、また今後無償化を実施する場合には１０億円の財政負担が経常負担と、毎年の負担になるということを勘案しながら、今後保護者との負担の求め方であるとか、公益負担のあり方だとか、こういったことを議論していく必要があるのだという大きな政策判断というものを示す議会になりました。そんなことからいただいた質問を大変ありがたく思っておりますし、また答弁をしたことについては誠実に執行部として遂行して参りたいと考えておりますので、教育委員の皆様にも今後とも御助言をいただければと思います。
事前質問	――― 事前質問 ――― なし
その他の事項	――― その他の事項 ――― ・次回の教育委員会の日程について １月１８日（木）午前１０時００分　　北館４階会議室
閉会	――― 閉会宣言 ――― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。